

国立大学法人山口大学医学部附属病院 様

FUJIFILM AMULET品質管理点検報告書

半年点検

撮影室 : R18撮影室
点検実施日: 2024年7月29日
点検実施者

富士フイルムメディカル株式会社

松本賢一



ご施設名	国立大学法人山口大学医学部附属病院			
撮影室名	R18撮影室			
点検実施日	2024年7月29日			
点検実施者	所属	山口サービスセンター	氏名	松本賢一

	Innovality		S/N	設置日
システム名称	富士フイルム	FDR MS-3500	57220633	2016年3月29日
オプション	トモシンセシス	あり	拡大撮影	拡大撮影あり(1.8)
使用圧迫板	24×30 High			

イメージャー

メーカー名	-
型名	-

ビューワ

メーカー名	ルムメディカル医療ソリュー
型名	ShadeQuest

使用線量計

メーカー名・形式	Xi
S/N	256126

使用圧迫計

メーカー名・形式	SH-30K
S/N	R14246867

1. 乳房圧迫器

1. 1 圧迫圧の表示精度

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	120.0	120.0	120.0	120.0	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	120.0	119.6	120.1	119.9		
差	0.0	0.4	0.1	0.1		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	195.0	194.0	192.0	193.7	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	196.2	194.5	192.9	194.5		
差	1.2	0.5	0.9	0.9		

1. 2 圧迫圧の持続性

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	120.0	119.6	120.1	119.9	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	116.6	116.8	118.4	117.3		
差	3.3	2.7	1.8	2.6		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	196.2	194.5	192.9	194.5	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	190.5	190.9	189.7	190.4		
差	5.7	3.6	3.1	4.2		

1. 3 圧迫厚の表示精度

使用圧迫圧	120.0	N
表示圧迫厚	42.0	mm
測定圧迫厚	40.0	mm
差	2.0	mm

許容範囲	判定
圧迫圧100~120Nのとき、 ±5mm以内	Pass

1. 4 圧迫器の安全確認

確認項目	確認内容	判定
目視確認	圧迫器各部の機械的な緩み、ひび割れなどがないこと	Pass
圧迫器の作動確認	X線照射終了後の自動圧迫解除の作動	Pass
	停電時に圧迫解除機能を実施できること	Pass
	緊急停止スイッチが作動すること	Pass

2. 相対感度

撮影モード	Manual
管電圧	25
ターゲット/フィルタ	W/Rh
mAs値	7.1
相対感度	76

測定線量	1回目	2回目	3回目
単位：mR	26.26	26.23	26.24